

高速道路料金の変更に関するお知らせ

北海道版

高速道路の通行料金は次のとおりとなります。

1.「無料化社会実験」終了 平成23年6月19日(日)まで

2.「ETC休日特別割引」の地方部上限料金(1,000円)制終了 平成23年6月19日(日)まで

6月25日(土)以降、ETCの普通車・軽自動車等(二輪車)は、休日に走行すると料金精算区間ごとに5割引となります。

なお、上記2以外のETC時間帯割引、ETCマイレージサービスは引き続きご利用いただけます。

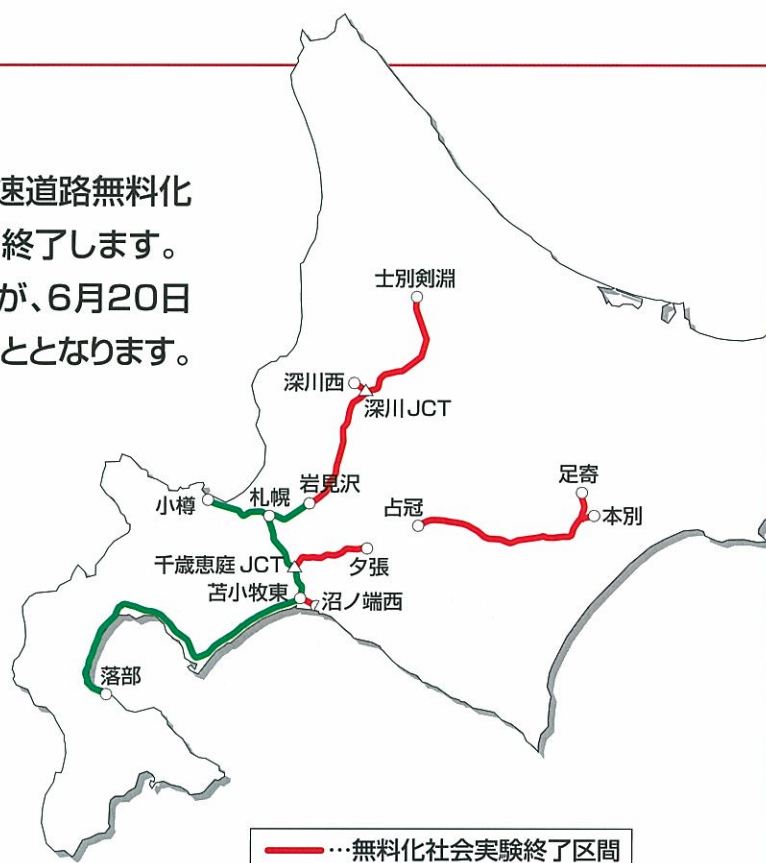
1 「無料化社会実験」を終了します。

平成22年6月から実施していた「高速道路無料化社会実験」は、平成23年6月19日(日)で終了します。右図赤線区間の通行料金は無料でしたが、6月20日0時以降は通行料金をお支払いいただくこととなります。

※6月19日24時までに各料金精算区間の入口料金所を通過した場合は無料化社会実験適用料金となります。

■無料化社会実験終了区間

- ・道央道(岩見沢～士別剣淵)
- ・道東道(千歳恵庭JCT～夕張、占冠～本別・足寄)
- ・日高道(苫小牧東～沼ノ端西)
- ・深川留萌道(深川JCT～深川西)



■ご利用例(普通車・現金の場合)

利用区間	無料化社会実験適用料金	6月20日以降の料金
札幌～旭川鷹栖	1,000円	3,250円
札幌南～夕張	750円	1,800円
占冠～本別	0円	3,050円
札幌南～沼ノ端西	1,150円	1,300円

[裏面もご覧ください。]

24時間、365日、お客さまの声をお聞きしています。

NEXCO 東日本 お客さまセンター
0570-024-024
(24時間) (24時間)

PHS・IP電話のお客さま: 03-5338-7524

高速道路に関する情報は「ドライブプラザ」で
www.driveplaza.com/

ドラぶら

検索



ドライブプラザ
モバイル

あなたに、ベスト・ウェイ。



ETC限定「休日特別割引」の地方部上限料金(1,000円)の制度を終了します。

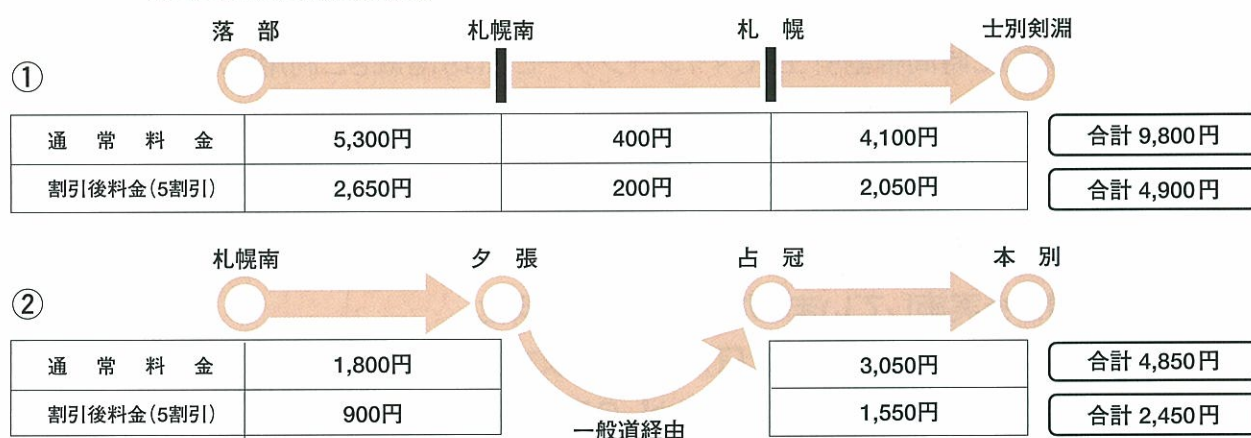
「休日特別割引」の地方部の料金を上限1,000円とする制度は、平成23年6月19日(日)で終了します。

※複数の料金精算区間の料金を合算して上限料金とする「乗継特例」も終了します。

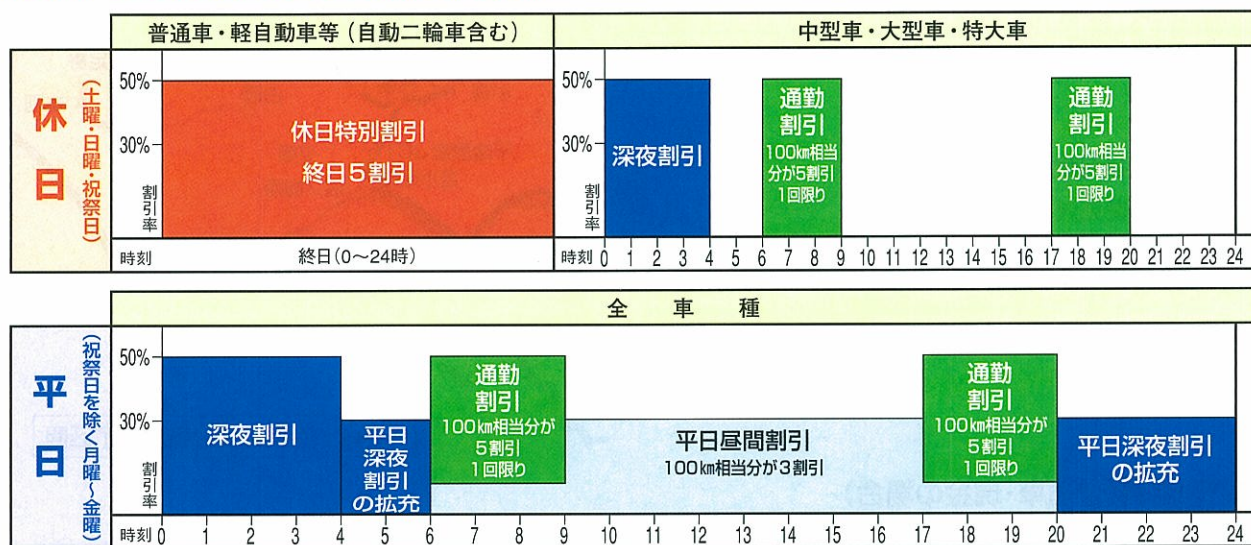
6月25日(土)以降の休日特別割引は次のとおりです。

- 対象車種 普通車・軽自動車等(二輪車)(料金所をETC無線通信により走行する自動車)
- 対象日 土曜日/日曜日/祝祭日/平成23年11月4日
- 割引内容 地方部約50%割引
(東京・大阪近郊：6～22時 約30%割引、22～24時、0～6時 約50%割引)

■ご利用例(普通車・ETCの場合) ※6月25日以降の休日特別割引適用料金



【6月20日以降のETC時間帯割引】



・平日の6～9時、17～20時は、1回目の走行に通勤割引、2回目以降の走行に平日昼間割引が適用されます。

【注 意】

- 端数調整により、表記の各割引率に満たないことがあります。
- 複数のETC時間帯割引の適用要件を満たすご利用の場合は、割引後料金が最もお安くなる割引が適用になります。
- 次の区間における料金所通過時刻の判断は、その他の一般的な区間と異なります。
 - ・均一料金区間(札幌南～札幌西)：入口料金所の通過時刻で判断
 - ・札幌道(「札幌西から小樽方向への通行」、「小樽から流入」の場合)：出口料金所の通過時刻で判断(入口には料金所がありません。)
 - ・道東道本別IC・足寄IC：池田本線料金所の通過時刻で入口(上り)または出口(下り)を判断。ただし、池田⇄本別・足寄の相互間をご利用の場合は、池田IC料金所の通過時刻で判断。(本別IC・足寄ICには料金所がありません。)
- 点検・工事等で入口ETCレーンがご利用いただけなかった場合は、出口はETC走行ができません。
 - 一般レーンをご利用いただき、割引適用をご希望のお客さまはお申し出ください。
- セットアップされたETC車載器が搭載されていない場合(仮ナンバー車両等も含む)や車載器が故障している場合には、料金所をETC無線通信により走行できませんので、各種のETC時間帯割引は適用されません。
- 割引の変更などがある場合には改めてお知らせいたします。